強風で流されたカヤックの中学生をPWSA会員が救助し、滋賀県高島警察署から感謝状を贈られました。(琵琶湖)

4月16日午後1時55分ごろ 滋賀県高島市マキノ町西浜の琵琶湖で10艇前後のカヤックが強風にあおられ、中学生ら10人以上が沖合500メートル付近まで流されました。
滋賀県高島警察署から捜索協力依頼を受けたイワキプランニング(PWSA琵琶湖支部)が水上オートバイで出動。
最も沖合に流れていたカヤック1組を発見し、漁業組合と連携し救助し、
10月8日に高島警察署から感謝状をいただきました。

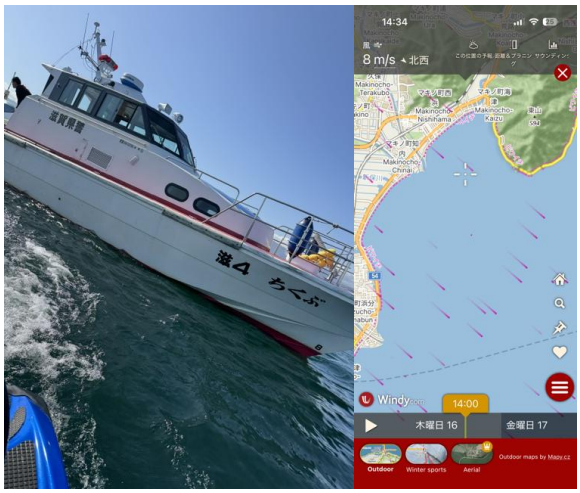



感謝状

岩城 竜一 様

あなたは平素から水上安全啓発活動を積極的に行うとともに船舶事故救助活動により人命を救い多大な貢献をされましたそのご貢献に対し心より感謝の意を表します

令和八年十月八日
滋賀県高島警察署長
警視 廣瀬 啓二



授与式の当日は、サップで漂流された方を水上オートバイで救助に向かわれ
3艇のサップを牽引救助されたビワコマリンスポーツクラブ代表の伊勢田 稔さんも
感謝状を授与されました。